

令和6年7月8日

多賀城市議会議長 殿

会 派 名 公明党多賀城市議団

代表者名 根 本 朝 栄

調 査 研 究 報 告 書

このことについて、下記のとおり実施したので、概要を報告します。

記

1 調査者名 (参加者)

(1) 代表 根 本 朝 栄 (4)

(2) 阿 部 正 幸 (5)

(3) 齋 藤 裕 子 (6)

2 調査研究の概要

□調査期間：令和6年6月27日（木）～令和6年6月28日（金）

□調査目的：多賀城創建1300年を迎え、観光元年の位置付けとして、先進地における観光事業の取り組みや世界遺産の管理体制を視察し提案を行うため

□調査手法：視察調査

□行 程：添付行程表のとおり

□調査先及び調査事項

調査日時	調 査 先	調査事項及び現地視察の有無
6月27日（木） 10:00～11:00	沖縄県 那覇市観光協会	①観光地域づくり法人の本登録に向けた取り組み②共通入場チケットの電子化の活用と推進の取り組み 等
6月27日（木） 13:30～14:30	沖縄県 豊見城市観光協会	①地域資源を活かした観光まちづくりの推進について ②観光協会事業について 等
6月28日（金） 9:40～11:00	沖縄県那覇市 首里城	2000年12月に世界遺産として登録され、 2019年10月に発生した首里城正殿火災 による復元状況及び管理体制について

□調査資料：添付調査先作成資料のとおり

3 調査の概要

別紙のとおり

4 所感（今後の市政に資する点）

別紙のとおり



宮城県多賀城市議会 会派行政視察等 行程表

<調査研究用>

会派名「公明党多賀城市議団」

■日 程：令和6年6月26日（水）～ 6月28日（金）

日 程	行 程
<1日目> 6月26日（水）	多賀城市役所発（自家用車）10:00 → 仙台空港発 11:55（飛行機）→ 那覇空港 15:00 着→ 那覇空港 15:40 発（モノレール）→おもろまち 16:10 着（徒歩） → ホテル着 16:20 ■宿泊：スーパーホテル那覇・新都心（沖縄県那覇市おもろまち4-16-27） ☎098-861-9000
<2日目> 6月27日（木）	ホテル発9:00（徒歩）おもろまち9:10 発 →（モノレール）牧志9:30 着（徒歩） 9:45 着 10:00 那覇市観光協会【現地調査】11時まで →牧志 11:15 発（モノレール）→ 那覇空港 11:50 着 → 12時（レンタカー）→12:30 道の駅豊崎 昼食 13:30 豊見城市観光協会【現地調査】14:30 まで 14:45 発（レンタカー）→ 15:30 那覇空港着→18:00 発（モノレール）おもろまち 19:00 着→（徒歩）ホテル 19:10 着 ■宿泊：スーパーホテル那覇・新都心（沖縄県那覇市おもろまち4-16-27） ☎098-861-9000 ■調査事項等 那覇市観光協会 ① 観光地域づくり法人の本登録に向けた取り組み ② 共通入場チケットの電子化の活用と推進の取り組み 等 豊見城市観光協会 ① 地域資源を活かした観光まちづくりの推進について ② 観光協会事業について 等
<3日目> 6月28日（金）	ホテル発 9:00→（徒歩）おもろまち 9:10 発 →（モノレール）首里 9:30 着 →（タクシー） →9:40【現地視察】首里城 11:00 発（タクシー）→ 首里 11:10 着（モノレール）→ 那覇空港 12:00 着 那覇空港 14:10 発（飛行機）→仙台空港 16:50 着→（自家用車）→ 多賀城市役所 18:00 着 ■調査事項：現地調査【首里城】 2000年12月に世界遺産として登録され、2019年10月31日に発生した首里城正殿の火災による復元状況および管理体制について

※調査期間は6月27日から28日まで

3 調査の概要

那覇観光協会

① 観光地域づくり法人の本登録に向けた取り組みについて

・地域における観光を取り巻く背景→那覇市は沖縄観光のゲートウェイとして、交通、宿泊、飲食、物販などで中核的機能を担っており、目指すべき都市像のひとつに「観光交流都市」を掲げています。

ここ数年は那覇市を訪問する外国人観光客の増加、那覇クルーズターミナル、那覇空港第2滑走路の供用開始など、観光客数の更なる増加と来訪目的の多様化に伴う受け入れ整備の充実が求められており、新たな雇用の創出や担い手不足の解消、交流人口増加につなげることをしている。

② 共通入場チケットの電子化の活用と推進について

・5か所の対象施設として、那覇市文化施設共通入場券を発行している。

電子化の活用として電子クーポンを発行し、対象施設より4か所に入場できる電子クーポンは1400円のところ400円安い1000円の販売価格となる。また2か所に入場できる電子クーポンは700円のところ250円安い500円の販売価格となっている。

③ 体験型修学旅行のコンテンツ創出、ホームページやSNSを活用した積極的な情報提供の取り組みについて

・コロナ禍以降、今年度から修学旅行の受け入れを行う。バスドライバー不足が課題となっていることから、ゆいレール（モノレール）を活用したプログラムの提供を行っている。

豊見城市観光協会

① 運営管理事業、ものづくり学習に関する事業、その他の事業、道の駅豊崎情報ステーションの運営、情報発信事業

【別紙】

首里城

① 2000年に世界遺産として登録され、2019年10月に発生した首里城正殿火災による復元状況および管理体制について

・正殿を含む9施設が焼損し「見せる復興」をテーマに一步步着実に復興の歩みを進め、復元工事は正殿から着手しており、正殿の建っていた

御庭には木材を加工する「木材倉庫」、原寸大の図面をかく「原寸場」、建築中の正殿を雨風から守る「素屋根」が建てられ、併設された見学エリアからガラス越しに復元工事の様子を見ることができる。
今後は警備等の管理体制を強化するとともに、防犯カメラを設置して防犯対策に取り組む。

4 所感（今後の市政に資する点）

2024年は多賀城創建1300年の記念事業として、様々な事業を行い、多賀城を全国に発信して、多くの人に多賀城を知ってもらい、交流人口の増加が見込まれます。市長は「観光元年」として掲げたことから、観光都市の先進地である「那覇市観光協会」「豊見城市観光協会」視察し、取り組みをしている事業や行政との連携等について大変参考になりました。

また、南門の完成と多賀城碑の国宝昇格に伴い、本市における管理体制や防犯カメラ等の設置の取り組みも必要であることも認識しました。

市長が掲げた「観光元年」として、多くの方々へ「多賀城」を発信していきたい。

(1) 豊見城市観光プラザていぐま館の運営管理事業

マルチスペース SLOW SLOW (通称スロウスロウ) の運営

開館時間：9:00～18:00 ※年中無休（特別な場合を除く）

内容：委託販売（レンタルボックス）事業の運営管理。

沖縄県内で活動する作り手（作家）の手仕事を紹介、作品の委託販売、ものづくり体験する場として活用。紅型、やちむん、シーサー、琉球ガラス、木工、雑貨等を中心に、90 業者（2024 年 3 月 31 日現在）取り扱っている。

ていぐま館総来館者数：43,370 名（SLOW SLOW 31,081 名、ウージ染め 12,289 名）

（2022 年度総来館者数：46,818 名）

(2) ものづくり学習に関する事業

① 第 1 回 ものづくり教室

日時：2023 年 4 月 1 日（土）・2 日（日）・8 日（土）・9 日（日）の 4 日間（10:00～16:00）

場所：ていぐま館 SLOW SLOW 館内、軒下、駐車場

体験内容：七宝焼シーサーミニ額、貝のシーサー、漆喰シーサー絵付け

体験者数：86 名

② 第 2 回 ものづくり教室

日時：2023 年 5 月 3 日（水祝）～7 日（日）の 5 日間（10:00～16:00）

場所：ていぐま館 SLOW SLOW 館内及び軒下

体験内容：漆喰シーサー絵付け、革の三角コインケース、貝のフォトフレーム、貝のマグネットシーサー、サンドアート

体験者数：136 名

③ 第 3 回 ものづくり教室

日時：2023 年 7 月 29 日（土）・30 日（日）、8 月 11 日（金祝）～13 日（日）、16 日（水）、19 日（土）・20 日（日）、26 日（土）・27 日（日）の 10 日間（10:00～16:00）

場所：ていぐま館 SLOW SLOW 館内（熱中症対策の為）

体験内容：サンドアート、木のミニラック、レジンオーシャンアート、貝細工、七宝焼ペンダント、漆喰シーサー絵付け、レジンアクセサリー、チョークアート

体験者数：367 名

④ 第 4 回 ものづくり教室

日時：2023 年 12 月 10 日（日）（10:00～16:00）

※第 8 回ていぐまるしえ、JA おきなわ食菜館とよさき菜々色畑周年祭同日開催

場所：ていぐま館 SLOW SLOW 館内及び駐車場

体験内容：チョークアート、サンドアート

体験者数：9 名

(3) その他、豊見城市観光協会が実施した事業

① 「シーサーのひ。2023」

日時：2023 年 4 月 1 日（土）～9 日（日） 9:00～18:00

場所：ていぐま館 SLOW SLOW 館内

内容：館内にシーサーやシーサーをモチーフにした商品の展示販売コーナーを設置。沖縄を代表するシーサーが種類大きさ問わず多く集まっていることもあり、県外観光客を中心に好評であった。

期間中来館者数：1,248 名

② 「スロウスロウのユッカヌヒー2023」

日時：2023 年 6 月 17 日（土）～25 日（日） 9:00～18:00

場所：ていぐま館 SLOW SLOW 館内

内容：沖縄の伝統行事ユッカヌヒー（旧暦 5 月 4 日）を紹介する企画展示販売イベント。琉球ハリコ等を中心に手作りおもちゃを集めたコーナーを設け、展示販売を行う。ユッカヌヒーの説明書き（ポップ）を設置し、県内外の来館者に「沖縄のこどもの日」のわくわく感を味わってもらう。併せて、期間中全日シーサー絵付け体験を開催。

期間中来館者数：1,086 名

③ 海あしびな－SUN フェスタにおける「ハーリー乗船体験」の実施

日時：2023 年 7 月 9 日（日） 11:00～16:00

場所：豊崎美ら SUN ビーチ（南側）

内容：「障がいの有無にかかわらず、すべての人に海遊びの楽しさを！」をコンセプトに、障がいのある方を中心に誰もがマリンスポーツを楽しめるイベントにてハーリー乗船体験を実施。

④ 「第 16 回豊見城ハーリー大会」

日時：2023 年 7 月 23 日（日） 9:00～18:00

場所：豊崎海浜公園（北側）

内容：これまで豊見城龍船協会が主催していた豊見城ハーリー大会実行委員会事務局を豊見城市観光協会が引継ぎ、4 年振りに開催。久しぶりの開催ということもあり、参加申し込み者も多く、当日は約 2,000 名の来場者で盛り上がった。

⑤ 宮崎県三郷町姉妹都市交流における「ハーリー学習」の実施

日時：2023年7月30日（日） 16:30～07:30

場所：豊崎海浜公園（ハーリー倉庫前）

内容：姉妹都市交流の子どもら40名に、豊見城ハーリーの歴史等を説明。台風6号接近による高波で乗船体験は実施できなかった為、陸地にて記念撮影のみ行った。

⑥ アクサ生命企業運動会における「ハーリーレース」の提供

日時：2023年10月17日（火） 12:30～17:30

場所：豊崎美ら SUN ビーチ（南側）

内容：今年度のアクサ生命社員のインセンティブ旅行に沖縄県が選ばれ、運動会が豊崎美ら SUN ビーチにて行われた。全国から表彰社員約700名が集まり、ハーリーレースや綱引きが開催された。レースは予選、準決勝、決勝戦合わせて12レース行われた。観光協会としては、スタンダード艇（20名乗り）を4艇貸与し、職員2名がレース運営スタッフとして対応。

⑦ 「ハッピーハロウィン（道の駅豊崎ハロウィンスタンプラリー）」

日時：2023年10月29日（日） 10:00～16:00

場所：道の駅豊崎各施設（ていぐま館 SLOW SLOW、ウージ染め工房、JA おきなわ食菜館とよさき菜々色畑、情報ステーション）

内容：仮装して道の駅豊崎各施設を巡りながらお菓子やジュースを集める「ハロウィンスタンプラリー」を開催。今年で3回目。各施設の協力もあり、スムーズに開催できた。また、毎回参加を楽しみにしている参加者もあり、地元の方々を中心に、少しずつ定着しているようである。道の駅豊崎に足を運ぶきっかけになるよう継続していきたい。

参加者数：90名

⑧ 「第37回とみぐすく祭り・第8回とみぐすく産業フェスタ」

日時：2023年11月11日（土）・12日（日） 祭り 14:00～21:00 / フェスタ 10:00～19:00

場所：豊崎海浜公園（豊崎美ら SUN ビーチ北側）、イーアス沖縄豊崎

内容：4年振りに開催。今回はイーアス沖縄豊崎内に「とみぐすく産業フェスタ（物販）」会場、美ら SUN ビーチ北側広場に「とみぐすく祭り」「とみぐすく産業フェスタ（飲食・乗り物体験）」会場を設置し、二ヶ所での開催となった。

開催当日は両日風が強く、時々降雨もあったが、スペシャルライブの時間帯は来場者も多く、かなりの賑わいであった。幸い風向きにも恵まれ、花火も大成功のうちに終わった。

心配されていた会場周辺における路上駐車等のトラブルもなく、また、警察の要請によりイーアス沖縄豊崎と豊崎海浜公園の間の道路を封鎖したことで、歩行者の事故も防止できた。会場内で飲酒による小競り合いや迷子などはあったものの、大きなトラブルなく無事終了できた。

出店者数：73 業者（祭り会場⇒56 業者、イーアス会場⇒17 業者）

来場者数：63,143 名（2 日間）

⑨ 「第 8 回ていぐまるしえ」

日時：2023 年 12 月 10 日（日）10:00～16:00

※ものづくり教室、JA おきなわ食菜館とよさき菜々色畑周年祭同日開催

場所：ていぐま館前駐車場（屋外）

内容：来場者が沖縄の手仕事に触れるマルシェを開催。作り手から直接商品の説明を受けることで、手作りの魅力に触れてもらう。また、道の駅豊崎及び豊見城市観光プラザでていぐま館を周知する機会とし、今後の来館に繋げることも目的とする。

開催当日 SLOW SLOW 来館者数：189 名

(4) 道の駅豊崎 情報ステーションの運営

開館時間：9:00～18:00 ※年中無休（特別な場合を除く）

総来館者数：74,046 名（2022 年度総来館者数：53,496 名）

特徴：沖縄県内のフリーペーパーや冊子等を豊富に取り揃え、観光客向けの観光情報を中心に提供。

また、航空機の発着便情報や交通情報等を提供することで、出発及び終着の拠点としての役割を担っている。

内容：観光協会職員及び豊見城市シルバー人材センタースタッフが交代で、案内業務を遂行。清掃については、豊見城市シルバー人材センターに委託。

(5) 情報発信事業

① パンフレット等の案内

豊見城市観光協会オリジナル「豊見城市観光ガイドブック」を作成。1～1 年半毎に内容更新をし、SLOW SLOW や情報ステーション、市内外の観光施設等に設置・配布。また、道の駅豊崎情報ステーションにおいて、各種フリーペーパーの設置、デジタル機器を活用しての案内、道路情報・観光情報・航空機離着陸情報等を提供。

② SNS を活用した情報発信

豊見城市観光協会ウェブサイトに加え、Instagram やフェイスブックで当観光協会のイベントを含めた市内外の催事や地域情報を発信。また、2022 年 12 月には SLOW SLOW 専用アカウントを開設し、ものづくり体験や商品の紹介等を行っている。

③ 観光大使の名刺発行

豊見城市観光大使の名刺を作成し、各観光大使に配布。各関係者やイベント等で豊見城市を PR してもらえるよう依頼。

④ 第 132 回九州沖縄市長会における物産展・試飲会に出展

日時：2023 年 5 月 18 日（木） 13：00～20：00

場所：沖縄アリーナ

内容：九州地域の 115 市から首長らが参加した九州市長会会場にて、物産展及び泡盛（忠孝酒造）の試飲を開催。豊見城市の産品や豊見城市の地域・観光情報を PR。

⑤ ゆいレール祭りにおける「豊見城市物産展」出店

日時：2023 年 7 月 2 日（日） 10:00～15：00

場所：てだこ浦西駅前交通広場

内容：ゆいレール開業 20 周年記念イベント「ゆいレール祭り」で開催された物産展に出店。豊見城市観光協会のオリジナル商品“豊見城プリントクッキー”や“豊見城 WATER”、オリジナルエコバッグなど販売。また、豊見城市観光ガイドブックや市内各観光施設のパンフレットを設置し、豊見城市観光 PR やハーリー大会の告知も行った。

⑥ ゆたか小学校出張講話

日時：2023 年 11 月 24 日（金） 9:30～12：00

場所：ゆたか小学校体育館

内容：ゆたか小学校 3 年生の総合学習「豊見城の“たから”について学ぼう」に参加。今回は、ウミカジテラス・瀬長島・イーアス沖縄豊崎をテーマに、瀬長島・豊崎の歴史や成り立ち、沖縄の観光産業におけるそれぞれの役割など、児童の質疑応答を交えて講話した。

⑦ 豊見城市観光 PR 事業

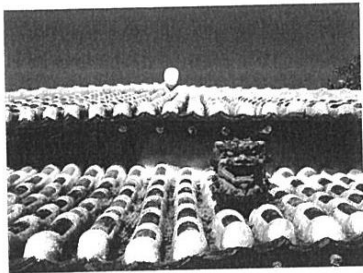
日時：2024 年 1 月 26 日（金）～28 日（日）

場所：神奈川県川崎市（京急川崎駅）

内容：関東圏の大都市圏を中心に豊見城市の物産や文化等のプロモーションを合わせて展開することにより、「沖縄県豊見城市」の魅力や認知度を高め、豊見城市への誘客を促進し、観光消費の拡大を図ることを目的とする。

会場では、豊見城市の観光 PR、豊見城市の特産品・事業者商品販売に加え、子どもを対象にシーサー絵付け体験（アンケート回答必須）を実施。

来場者数：約 5,500 人（3 日間）



壺屋/東窯 (アガリヌカマ)

一般社団法人
那覇市観光協会

事務局次長
玉村 剛
Tamamura Tsuyoshi

〒900-0013 沖縄県那覇市牧志3丁目2番10号 てんぶす那覇
電話(098)862-1442・FAX (098)880-6893
URL: <http://www.naha-navi.or.jp>
E-mail: tamamura@naha-navi.or.jp



首里城正殿

一般社団法人
那覇市観光協会
沖縄県知事登録旅行業第3-277号

事業課長
国内旅行業務取扱管理者

親里 恵利香
Erika Oyazato

〒900-0013 沖縄県那覇市牧志3丁目2番10号 てんぶす那覇 1F
電話(098)862-1442・FAX (098)880-6893
E-mail: oyazato@naha-navi.or.jp <http://www.naha-navi.or.jp>



首里城正殿

一般社団法人
那覇市観光協会
沖縄県知事登録旅行業第3-277号

常務理事兼事務局次長

名嘉元 裕
Yutaka Nakamoto

〒900-0013 沖縄県那覇市牧志3丁目2番10号 てんぶす那覇
電話(098)862-1442・FAX (098)880-6893
E-mail: nakamoto.y@naha-navi.or.jp <http://www.naha-navi.or.jp>
那覇市観光案内所 (098)868-4887



一般社団法人
豊見城市観光協会

主任
突田 絢音
Tsukida Ayane



〒901-0225
沖縄県豊見城市字豊崎1-1162 道の駅豊崎ていぐま館内
TEL: 098-856-8766 FAX: 098-851-8830
E-mail: tcta_info@tomigusuku-okinawa.jp (代表)
t01@tomigusuku-okinawa.jp



一般社団法人
豊見城市観光協会

事務局次長
仲村 やよい
Nakamura Yayoi



〒901-0225
沖縄県豊見城市字豊崎1-1162 道の駅豊崎ていぐま館内
TEL: 098-856-8766 FAX: 098-851-8830
E-mail: tcta_info@tomigusuku-okinawa.jp (代表)
t01@tomigusuku-okinawa.jp

観光地づくり法人地域 DM0

今後の取組について

戦略

(1) 地域における観光を取り巻く背景

那覇市は沖縄観光のゲートウェイとして、交通連節や宿泊、飲食物販などで中核的機能を担っており、また目指すべき都市像の一つに「観光交流都市」を掲げています。

ここ数年は那覇市を訪問する外国人観光客の増加、「那覇クルーズターミナル」「那覇空港第二滑走路」の供用開始など、観光客数の更なる増加と来訪目的の多様化に伴う受入れ整備の充実が求められており、新たな雇用の創出や担い手不足の解消、交流人口の増加につなげることであります。

(2) 地域の強みと弱み

	好影響	悪影響
内部環境	強み (Strengths) ・ 約 450 年続いた琉球王国の王都として独自の文化を形成して繁栄した都市であること。 ・ 琉球王国時代から連綿と続く、伝統文化、工芸品、世界遺産群等（首里城・識名園・園比屋武御嶽石門・玉陵） ・ 市内に海水浴、ダイビング、バーベキューが楽しめるビーチがあり、隣接する国立公園慶良間諸島へのアクセスも良く、都市部ながらマリンレジャーや自然体験を主目的とした観光も楽しむことができる。 ・ 宿泊施設・飲食店舗・夜間営業店舗の豊富さ。 ・ モノレールをはじめ公共交通の充実 ・ 有名な繁華街の存在（国際通り）	弱み (Weaknesses) ・ 沖縄の中北部の通過点 ・ 観光バスやレンタカー駐車場不足 ・ 専門人材の不足 ・ 慢性的な自動車渋滞
外部環境	機会 (Opportunity) ・ 那覇空港の第二滑走路の供用による航空便の拡大 ・ 大型クルーズ船受入バース開発計画とクルーズ船寄港数増 ・ 沖縄県入域観光客数 1,000 万人 ・ 沖縄 21 世紀ビジョン基本計画 ・ 那覇市観光基本計画	脅威 (Threat) ・ 台風など自然災害 ・ 近隣地域の社会情勢（基地関連） ・ オーバーツーリズムによる環境悪化

観光地域づくり法人（DMO）の登録要件

(1) DMOを中心として観光地域づくりを行うことについての多様な関係者の合意形成

いずれか1項目

取締役、理事などDMOの意思決定に関与できる立場で
行政、文化、スポーツ、農林漁業、交通等の
幅広い分野の関係団体の代表者が参画

DMOが主導して行政や関係団体をメンバーとする
ワーキンググループなどの委員会等を設置

(2) 各種データ等の継続的な収集・分析、データ等に基づく 明確なコンセプトに基づいた戦略(ブランディング)の策定、KPIの設定・PDCAサイクルの確立

全項目必須

各種データ等の継続的な収集・分析
※ 少なくとも延べ宿泊者数、旅行消費額、
来訪者満足度、リピーター率は必須

データに基づく明確なコンセプトを持った
戦略の策定

KPIの設定・PDCAサイクルの確立
※ 少なくとも延べ宿泊者数、旅行消費額、
来訪者満足度、リピーター率は必須

(3) 関係者が実施する観光関連事業と戦略の整合性に関する調整・仕組み作り、プロモーション

全項目必須

地域社会とのコミュニケーション・
観光地域づくりに関する地域の関係
者への業務支援を通じた、
多様な関係者間での戦略の共有

観光資源の磨き上げや地域が観光客
に提供するサービスの品質管理・向上・
評価する仕組みや体制の構築

観光客に対して地域一体となった
戦略に基づく一元的な情報発信・
プロモーション

(4) DMOの組織

全項目必須

法人格の取得

意思決定の仕組みの構築
(最終的な責任者の明確化)

データ分析に基づいたマーケティング
に関する責任者(CMO)が
専従で最低一名存在

運営収支や安定的な
運営資金の確保に関する
財務責任者(CFO)の設置

(5) 安定的な運営資金の確保

DMOが自律的・継続的に活動するための安定的な運営資金の確保の見通し

(例) 自主財源(特定財源(地方税(宿泊税、入湯税等)、負担金)、自治体からの受託事業、収益事業、会費)、行政からの補助金等

※太枠は「候補DMO」の登録要件 1

改正趣旨

- ・令和2年4月にDMOガイドラインが策定され、それから約3年が経過した中で、「観光立国推進基本計画」が令和5年3月31日に閣議決定されたこと等を踏まえ、今般、本ガイドラインを改正する。

主な改正ポイント

- 国内交流およびインバウンド需要の取り込みによる交流人口・観光消費額の拡大の重要性を明記。
- KPI設定にあたって、訪日外国人旅行消費額単価など、人数に依存しない指標（質の向上）を設定することの重要性を明記。

<重要施策>

【観光DX】

- 旅行者の利便性向上及び周遊促進、観光地経営の高度化等の観光分野のDXの推進の重要性を明記。
- 戦略策定にあたって、デジタル化やDXを推進するための要素を盛り込むことの重要性を明記。
- 地域全体を包括する情報発信・予約・決済機能をシームレスに提供するウェブサイトの構築の重要性を明記。

【持続可能な観光】

- 地域と旅行者の双方が観光のメリットを実感できる観光地を持続可能な形で実現していくことの重要性を明記。
- 戦略策定にあたって、国際的な認証・表彰（※）の取得に向けた取組を盛り込むことの重要性を明記。
（※）JSTS-Dロゴ、グリーン・ディスプレイネーションズ、ベスト・ツーリズム・ビレッジ

【財源確保】

- DMOが戦略策定等の活動を自律的・継続的に行うために、安定的かつ多様な運営資金を確保することの重要性を明記。
- 自主財源の例として、ランドオペレーター等が地域に存在しない個別事業の積極的な実施や、道の駅の管理・運営業務やふるさと納税事務等を明記。
- 自主財源の確保に向けて、具体的な行動計画を策定し、計画的に取り組むことの重要性について明記。

<その他>

- CMOの役割について、「データ分析に基づいたマーケティングに関する責任者」であることを明確化。
- 候補DMOでなくとも、全ての登録要件を満たしていれば、直ちに登録DMOへの登録が可能である旨を明記。
- 事業報告書の提出時期について、「毎事業年度の終了後4か月以内」と明確化。



上記の対象施設の中から、好きな施設にお得♪に入場！

対象施設より4ヶ所に入場できる

対象施設より2ヶ所に入場できる

01 おトク！
WAKU WAKU COUPON
販売価格 **1,000円** (税込)

02 おトク！
WAKU WAKU COUPON
販売価格 **500円** (税込)

利用例1
識名園 400円 + 那覇市歴史博物館 350円 + 那覇市立壺屋焼物博物館 350円 + 福州園(夜の部) 300円
＝ 合計1,400円が**400円**もお得！

利用例2
識名園 400円 + 那覇市歴史博物館 350円
＝ 合計750円が**250円**もお得！



購入

お買い求めは・・・
那覇市観光協会ホームページ
「NAHA NAVI」より
「那覇めぐり」ページをチェック！



NAHA NAVI

検索



(一社) 那覇市観光協会
沖縄県那覇市牧志3-2-10 1階
☎ 098-862-1442



いづみ館
夏の

ものづくり教室

場 所 スロウ スロウ
ていぐま館 SLOW SLOW (豊見城市字豊崎 1-1162 道の駅豊崎内)

開催時間 10:00/11:00/12:00/13:00/14:00/15:00/16:00 (最終受付 16:00)

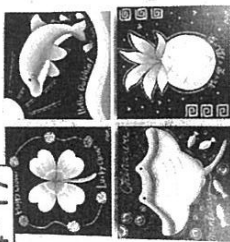
日程表

- 各体験 30 分 ~ 50 分
- お支払いは現金のみとなります

8/3 (土)	8/4 (日)	8/10 (土)	8/11 (日)
チョークアート 貝細工	サンドアート チョークアート	面シーサー絵付け 革のポーチ作り	天然石 アクセサリ作り 革のポーチ作り
8/12 (月)	8/18 (日)	8/24 (土)	8/25 (日)
面シーサー絵付け 革のポーチ作り	サンドアート オシヤンアート	面シーサー絵付け サンドアート	面シーサー絵付け デニム貯金箱作り

8/3・4・17

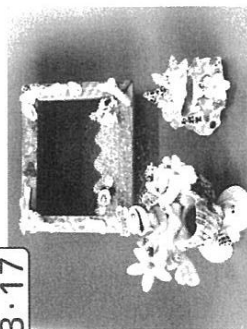
チョークアート



参加費：2,000 円
対象年齢：4 歳～
各回定員：3 名
講師：nao.chalkart

8/3・17

貝細工



参加費：1,000 円
対象年齢：3 歳～
各回定員：5 名
講師：ニライカナイ貝の会

8/4・18・24

サンドアート



参加費：1,600 円
対象年齢：3 歳～
各回定員：4 名
講師：cocalea

8/10・12・24・25

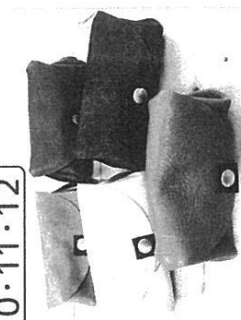
面シーサー絵付け



参加費：1,000 円
対象年齢：2 歳～
各回定員：6 名
講師：いしばし工房

8/10・11・12

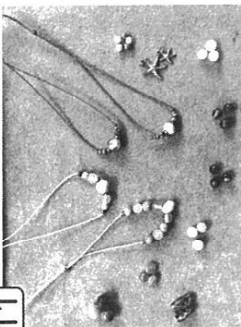
革のポーチ作り



参加費：2,000 円
対象年齢：6 歳～
各回定員：4 名
講師：hawano*

8/11

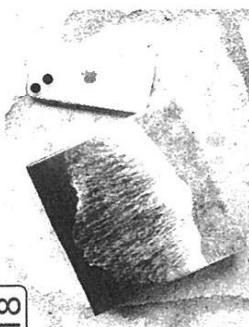
天然石アクセサリ作り



参加費：800 円
対象年齢：5 歳～
各回定員：4 名
講師：naranja

8/18

オシヤンアート



参加費：5,000 円
対象年齢：12 歳～
(汚れてもいい服で参加 / 翌日受取)
各回定員：3 名 (要問合せ)
講師：b.wave

8/25

デニム貯金箱作り



7/20 (土) 9:00 ~ 予約受付開始 (7/27・28 を除く) ※先着順

予約受付先・主催

豊見城市観光協会

TEL: 098-856-8766 (9:00 ~ 18:00)

■ 各体験の種類や色は当日お選びください

■ 台風などの影響により急遽開催を中止することがあります

体験の詳細や
最新情報は

観光協会 SNS、
ウェブサイトをご確認
ください。

Instagram



Facebook



Web site



発祥の地

第17回

豊見城ハーリー大会

2024 7.27(土) 28(日)

オープニング
セレモニー▶8:30~

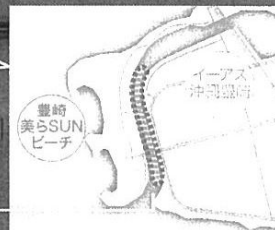
レース
開始▶9:30~

オープニング
セレモニー▶8:30~

レース
開始▶9:00~

会場はこちら

豊崎美らSUNビーチと
イース沖縄豊崎の間の
水路及び緑地帯



お車でご来場の際は
「イース沖縄豊崎駐車場」「豊崎美ら SUN ビーチ駐車場(有料)」
をご利用ください。



出場チーム募集中!

豊見城市観光協会ホームページから申込書をダウンロードしてお申し込みください。

申し込み
期間

2024 6月3日(月)~6月28日(金) 17:00まで

【定員】 7/27...30チーム、7/28...60チーム

7/27
土

●種目

- ・学生レース(小中高校生)
- ・親子レース
- ・PTA、PTCALレース

7/28
日

●種目

- ・復帰っ子レース
- ・なかにーレース
- ・男子ちゅーばーレース
- ・女子ちゅーばーレース

■主催/豊見城ハーリー大会実行委員会

■共催/一般社団法人豊見城市観光協会、豊見城市
豊見城龍船協会、豊崎シーサイドパーク管理共同企業体、豊見城市商工会青年部、宝ハーリークラブ、沖縄龍舟(予定)

■後援/豊見城市教育委員会、豊見城市議会、豊見城市商工会、JAおきなわ豊見城支店、豊見城市文化協会、豊崎・美らSUN会、
一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー、一般社団法人日本ドラゴンボート協会、株式会社琉球新報社、株式会社沖縄タイムス社(予定)

■協力/マリン倶楽部SUN、糸満漁業協同組合与根支部、陸上自衛隊第51普通連隊、陸上自衛隊第15施設隊、豊見城市立とよみ小学校、豊見城市立長嶺中学校(予定)

問い合わせ先 豊見城ハーリー大会実行委員会(豊見城市観光協会内) TEL:098-856-8766(9:00~18:00) 沖縄県豊見城市字豊崎 1 番地 1162

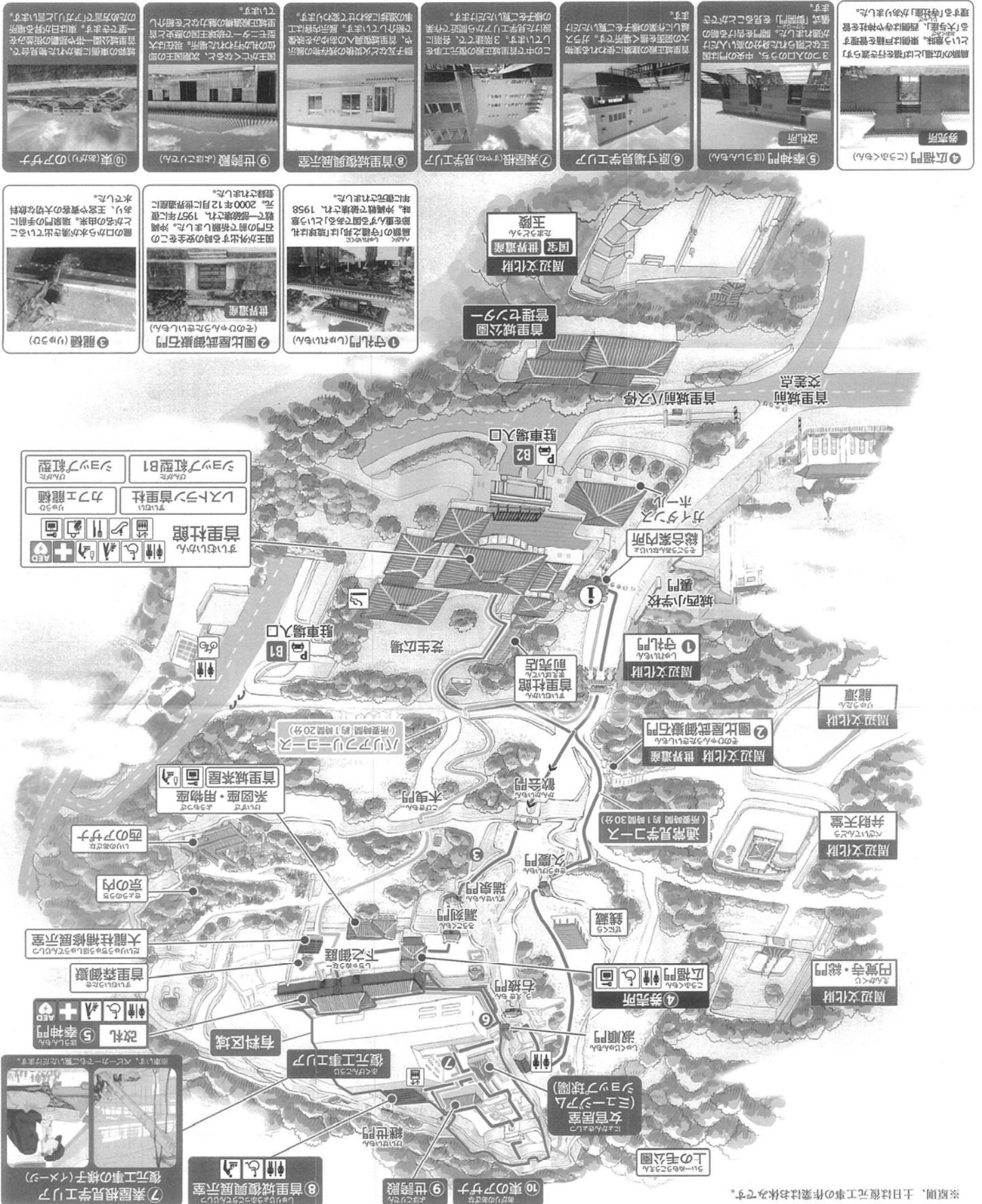
再建中の「今」ならではの

首里城を間近でご覧ください。

2019年10月31日の火災で、正殿を含む9つの施設が焼損しました。現在は、国内外の多くの皆さまからのご支援をいただき、「見せる復興」をテーマに一歩ずつ着実に復興への歩みを進めています。

復元工事は正殿から着手しており、正殿の建っていた御庭には、木材を加工する「木材倉庫」、原寸大の図面をかく「原寸場」、建築中の正殿を雨風や埃から守る「素屋根」が建てられ、併設された見学エリアから方丈へ越しに復元工事の様子をご覧いただけます。

※原則、土日は復元工事の作業はお休みです。



無料区域 有料区域

- 案内所
- 駐輪場
- 飲食店
- トイレ
- AED (自動体外式除動器)
- エレベーター
- コインロッカー
- おむつ交換台
- 駐車場
- 観望所
- 授乳室
- 貸出センター (車イス・杖・ベレーカー)

4 広福門 (ひろふくもん)
「守り門」があり、西側は寺や神社を管理する「寺田園」がありました。

5 奉神門 (ほうじんもん)
3つの口のうち、中央の門は、主と従の門を区別する「御門」を見ることができ、門を告げる鐘の音が聞かれました。門を告げる鐘の音が聞かれました。

6 原寸場見学エリア
素屋根の裏側に、原寸大の図面をかく「原寸場」があり、木材を加工する「木材倉庫」が建てられ、建築中の正殿を雨風や埃から守る「素屋根」が建てられ、併設された見学エリアから方丈へ越しに復元工事の様子をご覧いただけます。

7 素屋根見学エリア
素屋根の裏側に、原寸大の図面をかく「原寸場」があり、木材を加工する「木材倉庫」が建てられ、建築中の正殿を雨風や埃から守る「素屋根」が建てられ、併設された見学エリアから方丈へ越しに復元工事の様子をご覧いただけます。

8 首里城復興展示室
素屋根の裏側に、原寸大の図面をかく「原寸場」があり、木材を加工する「木材倉庫」が建てられ、建築中の正殿を雨風や埃から守る「素屋根」が建てられ、併設された見学エリアから方丈へ越しに復元工事の様子をご覧いただけます。

9 世詩殿 (よせしでん)
素屋根の裏側に、原寸大の図面をかく「原寸場」があり、木材を加工する「木材倉庫」が建てられ、建築中の正殿を雨風や埃から守る「素屋根」が建てられ、併設された見学エリアから方丈へ越しに復元工事の様子をご覧いただけます。

10 東 (あがり) のアサナ
素屋根の裏側に、原寸大の図面をかく「原寸場」があり、木材を加工する「木材倉庫」が建てられ、建築中の正殿を雨風や埃から守る「素屋根」が建てられ、併設された見学エリアから方丈へ越しに復元工事の様子をご覧いただけます。

1 守り門 (しゅりもん)
素屋根の裏側に、原寸大の図面をかく「原寸場」があり、木材を加工する「木材倉庫」が建てられ、建築中の正殿を雨風や埃から守る「素屋根」が建てられ、併設された見学エリアから方丈へ越しに復元工事の様子をご覧いただけます。

2 圖比屋武御殿石門 (とひやぶごでんいしもん)
素屋根の裏側に、原寸大の図面をかく「原寸場」があり、木材を加工する「木材倉庫」が建てられ、建築中の正殿を雨風や埃から守る「素屋根」が建てられ、併設された見学エリアから方丈へ越しに復元工事の様子をご覧いただけます。

3 城門 (じょうもん)
素屋根の裏側に、原寸大の図面をかく「原寸場」があり、木材を加工する「木材倉庫」が建てられ、建築中の正殿を雨風や埃から守る「素屋根」が建てられ、併設された見学エリアから方丈へ越しに復元工事の様子をご覧いただけます。

4 城門 (じょうもん)
素屋根の裏側に、原寸大の図面をかく「原寸場」があり、木材を加工する「木材倉庫」が建てられ、建築中の正殿を雨風や埃から守る「素屋根」が建てられ、併設された見学エリアから方丈へ越しに復元工事の様子をご覧いただけます。

5 城門 (じょうもん)
素屋根の裏側に、原寸大の図面をかく「原寸場」があり、木材を加工する「木材倉庫」が建てられ、建築中の正殿を雨風や埃から守る「素屋根」が建てられ、併設された見学エリアから方丈へ越しに復元工事の様子をご覧いただけます。

6 城門 (じょうもん)
素屋根の裏側に、原寸大の図面をかく「原寸場」があり、木材を加工する「木材倉庫」が建てられ、建築中の正殿を雨風や埃から守る「素屋根」が建てられ、併設された見学エリアから方丈へ越しに復元工事の様子をご覧いただけます。

7 城門 (じょうもん)
素屋根の裏側に、原寸大の図面をかく「原寸場」があり、木材を加工する「木材倉庫」が建てられ、建築中の正殿を雨風や埃から守る「素屋根」が建てられ、併設された見学エリアから方丈へ越しに復元工事の様子をご覧いただけます。